

平成 31 年度一般会計主要事業一覧

	予 算 額	対前年度比
一 般 会 計	28,000,000 千円	△1.3%
特 別 会 計	14,408,127 千円	△10.7%
計	42,408,127 千円	△4.7%
企 業 会 計	5,212,863 千円	49.9%
合 計	47,620,990 千円	△0.8%

1 タブレット端末活用事業【新規・継続】 7,466 千円／議会事務局・情報政策課 P47・P85

市議会において、ペーパーレス会議システムを組み込んだ大型(A4 サイズ)タブレット端末を導入し、市執行部(当局)との情報を一元化するとともに、印刷製本経費の削減を図り、あわせて情報収集・情報共有・情報発信の迅速化を図る。なお、現在、部局長等へ貸与しているタブレット端末は、部局次長に貸与するとともに、双方のタブレットにペーパーレス会議システムを組み込み、部局次長に裾を広げてタブレット端末を貸与することで、なお一層の紙による資料作成、印刷等の経費削減を図るとともに、情報収集・情報共有・情報伝達の迅速化を図る。

- ・事務局庶務全般に係る事務(議会事務局)3,370 千円【新規】
 消耗品費(キーボード等)927 千円 通信運搬費 2,443 千円
- ・情報系システム管理事業(情報政策課) 4,096 千円
 消耗品費(キーボード等)726 千円 通信運搬費 1,912 千円 ペーパーレス議会システム使用料 1,458 千円

2 移住推進事業【新規・継続】 18,000 千円／地域政策課 P81

移住推進事業として、空き家リフォーム等助成事業、軽自動車購入補助事業に加え、新たに若者移住者向け就職奨励金交付事業を実施する。秩父地域 1 市 4 町以外に居住していた 45 歳以下の方が IJU ターンで、市内企業等に就職し、市内の賃貸住宅に居住する場合に奨励金を交付し、秩父市への移住促進と市内中小企業等の人材確保を図る。

- ・若者移住者向け就職奨励金交付事業 10,000 千円【新規】
- ・空き家リフォーム等助成事業 2,000 千円
- ・軽自動車購入補助事業 6,000 千円

3 移住就業等支援金交付事業【新規】 10,000 千円／地域政策課 P83

国の地方創生推進交付金を活用し、東京 23 区在住者または在勤者が秩父市へ移住し、県が定める業種にかかる中小企業に就職した者に対し、移住就業等支援金を最大 100 万円支給する。埼玉県は東京圏に該当するが、条件不利地域として 9 市町村(秩父市・飯能市・本庄市・ときがわ町・東秩父村・神川町・横瀬町・皆野町・小鹿野町)は東京圏以外の地方と同様の扱いとなる。(負担割合：国 1/2 県 1/4 市 1/4)

- ・移住就業等支援金 1,000 千円×10 人

4 市有建物解体事業 10 件【新規】

総額 42,383 千円／管財課・建築住宅課・吉田市民福祉課・大滝市民福祉課・危機管理課・森づくり課

保有財産のスリム化を図るとともに、今後の市有土地の処分等整理を見据えた体制を整えるため、利用していない施設等建物を計画的に解体する。

旧滝ノ上消防詰所解体工事(2,160 千円)P63・旧下郷屋台収蔵庫解体工事(3,300 千

円)P63・市営中宮地住宅解体工事/市営久長住宅解体工事(計 10,173 千円)P265・旧上吉田小学校プール解体工事(8,100 千円)P89・消防器具庫(大滝 6 か所)解体工事(2,600 千円)P71・旧大滝小学校歩道橋解体工事(4,700 千円)P71・旧大滝中学校プール解体工事(7,350 千円)P83・旧大滝中学校車庫解体工事(500 千円)P83・吉田石間沢戸消防団詰所(1 棟)解体工事(2,200 千円)P271・大滝多目的館解体工事(1,300 千円)P217

- 5 旧秩父東高校舎等解体工事設計業務等委託事業【新規】 4,304 千円／管財課 P63
・今後の解体に向けた工事設計委託料 3,116 千円
・今後の解体に向けたアスベスト調査委託料 1,188 千円

- 6 子どもの居場所づくり推進事業【新規】 1,272 千円／社会福祉課 P123
子どもの居場所づくりや子育て支援を目的として、「こども食堂」等を運営する団体に対して、開設経費、運営経費の一部を助成し、地域社会が連携し、子どもにとって安全・安心で温かい地域社会の形成を支援する。
・子どもの居場所づくり推進事業交付金 1,272 千円

- 7 認定こども園等整備補助事業【新規】 381,830 千円／こども課 P155
認可保育園整備事業及び幼保連携型認定こども園整備事業に対し、国庫支出金等を活用した補助事業を実施することにより、充実した教育・保育の提供と受け入れ体制を確保する。
・(仮称)こもれびの森保育園整備事業補助金 127,969 千円
※ 財源内訳 国 2/3 市 1/12 事業者 1/4
・(仮称)緑ガ丘認定こども園整備事業補助金 253,861 千円
※ 財源内訳 保育部分 国 2/3 市 1/12 事業者 1/4
教育部分 国 1/2 市 1/4 事業者 1/4

- 8 保育所再編事業(吉田保育所調理室等移転工事)【新規】 30,000 千円／こども課 P153
吉田保育所と吉田幼稚園を統合し、幼保連携型認定こども園として運営するにあたり、既存施設を最大限活用した定員増加に対応するための改修工事。(事務室・調理室の移転工事、保育室(2 歳児用)の拡張工事)

- 9 聖地公園合葬墓等墓地造成第 1 期工事【新規】 41,000 千円／聖地公園管理事務所 P197
新合葬墓及び 249 基の芝生墓所の整備に向け、斜面に擁壁を設け、盛土する造成工事を行う。
・合葬墓等墓地敷地造成第 1 期工事 41,000 千円

- 10 農村地域防災減災事業(ため池耐震診断)【新規】 16,570 千円／農政課 P207
国の「防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策」に基づき、ため池の防災減災対策をより一層進めるため、国(農林水産省)の農村地域防災減災事業補助金(一定額の 10/10)を活用し、2 か所のため池の耐震調査を実施する。
・ため池の耐震調査委託料 15,790 千円(2 か所/関大池・奈良山池)
・調査に係る設計委託料 780 千円(2 か所/関大池・奈良山池)

- 11 大滝特産品販売センター改修事業【新規】 2,860 千円／大滝地域振興課 P211
道の駅大滝温泉内に併設されている「大滝特産品販売センター」の老朽化対策と売り場の充実を図るため、改修工事の実施設計を行う。

大滝特産品販売センター改修工事設計業務委託料 2,860 千円

12 森林環境譲与税運用事業【新規】 25,700 千円／森づくり課 P219

平成 31 年度から交付される予定の森林環境譲与税を活用した林業対策事業を継続的に実施し、市有林、私有林人工林の整備を進め、木材供給量の増加、森林の公益的機能(水源涵養・土砂流出防備、CO2 吸収、野生鳥獣保護、花粉削減など)の強化、森林の貯水機能の向上を目指す。

- ・集約林地測量及び資源調査業務委託料 6,600 千円
- ・森林整備事業委託料 4,900 千円
- ・林業用小型重機購入費 7,688 千円 など

13 ドローン活用事業【新規】 814 千円／企業支援センター P227

災害対策や道路管理、森林管理、不法投棄対策、インフラ点検、農薬散布、有害鳥獣対策などにドローンを活用することによる、業務の効率化を研究する。

- ・ドローン等使用料 814 千円

14 BMX コース改修工事【新規】 30,000 千円／大滝地域振興課 P233

滝沢サイクルパーク BMX コースに、国際大会の開催が可能で、日本で唯一となる高さ 8 メートルのスタートヒルを増設し、利用者の増加、国際大会出場選手や国際大会の招致を図る。(地方公共団体スポーツ活動助成金 2/3)

- ・設計業務委託料 3,000 千円
- ・BMX コース改修工事 27,000 千円

15 海外戦略推進事業【新規】 1,000 千円／観光課 P235

外国人観光客の誘客促進対策として、川越市と連携したパンフレットの作成、また、ラグビーワールドカップの日本開催にあたり、埼玉県と秩父市、熊谷市、長瀨町等が連携し、観光情報を掲載した英語版ラグビー関連ガイドの作成、試合会場でのブース出展、メディアなどへの PR 用画像・動画の作成などの事業を実施する。

- ・インバウンドパンフレット等共同作成業務委託料 800 千円
- ・インバウンド画像素材等共同作成業務委託料 200 千円

16 旧秩父セメント第 1 プラント跡地整備事業【継続・新規】

213,200 千円／用地課・道づくり課 P243・P245

旧秩父セメント第 1 プラント跡地の有効活用(企業誘致)を加速させるため、引き続き腰田堀に沿った中央 632 号線の整備の他、この道路整備に伴う中央 641 号線、国道 140 号、国道 299 号の改築工事や新たに国道 140 号秩父陸橋の平面化に向けた中央 642 号線の測量設計業務を行う。

- ・市道中央 632 号線改良工事 195,000 千円
- ・市道中央 642 号線測量設計業務委託料 18,200 千円【新規】

17 ハザードマップ作成事業【新規】 5,000 千円／危機管理課 P273

地震、土砂災害、浸水実績、ため池、道路冠水注意箇所を掲載するほか、避難勧告等の発令判断基準や住民への伝達方法、避難場所を記載し、災害に対する知識と対処方法をまとめたハザードマップを作成し、全戸に配布する。

- ・ハザードマップ作成業務委託料 5,000 千円

- 18 **英語教育強化推進事業【新規】** 2,600千円／教育研究所 P285
大学入試制度改革や全国学力・学習状況調査においても英語教育において4技能の充実が求められている中、市全体の英語力の現状と問題点を把握するため、中学2年生を対象に英語技能判定(GTEC)を導入し、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの4つの英語力の状況をもとに、きめ細やかな指導方法を研究する。
・英語技能判定委託料 2,600千円
- 19 **ICT活用教育推進事業(プログラミング教育等)【新規・継続】** 9,500千円／教育研究所 P287
2020年度から必修化される小学校でのプログラミング教育の研究・研修を実施するとともに、学習キットを活用したプログラミングの授業を実施する。
・プログラミング教育教材購入費 785千円
・ICT機器設定委託料(アクセスポイント接続) 227千円
・ICT周辺機器購入費(50インチの大型ディスプレイ・実物投影機など) 8,488千円
- 20 **小学校施設改修事業【新規】** 111,950千円／教育総務課 P291
秩父第一小学校校舎のトイレを洋式化するとともに、床の乾式化、内壁・内装の改修等を行い、トイレ環境の改善を図る。また、経年劣化により一部亀裂が生じている南小学校受水槽の改修工事を行う。
・秩父第一小学校トイレ改修工事 97,100千円(平成30年度3月補正予算に並行計上)
※学校施設環境改善交付金 21,363千円
・南小学校受水槽改修工事 14,850千円
- 21 **尾田蒔中学校校舎大規模改造事業【新規】** 352,346千円／教育総務課 P301
尾田蒔中学校校舎の老朽化対策として大規模改造工事を行う。(防水改修工事・外壁改修工事・建具改修工事・内装改修工・電気設備工事・機械設備工事など)(平成30年度3月補正予算に、工事請負費 349,200千円のみ並行計上)
・校舎大規模改造工事 349,200千円(※学校施設環境改善交付金 65,494千円)
・移転業務委託料 3,146千円
- 22 **秩父祭笠鉾屋台管理事業(秩父祭屋台保存修理工事・中町/下郷)【新規】** 32,325千円／文化財保護課 P311
第5次重要有形民俗文化財「秩父祭屋台6基」修理計画に基づき、文化庁の補助を受け、文化財の保護保存を行う。(国補助1/2)
・中町屋台の軒支輪彩色修理
・下郷笠鉾の見付柱、曳綱等復元新調
- 23 **秩父神社社殿保存修理事業【継続】** 16,416千円／文化財保護課 P313
県指定有形文化財「秩父神社社殿」について、社殿の彫刻、建具の損失など、各部位で今後の保護保存に大きく影響を及ぼす状況が確認されたことから、修理工事に必要な補助金を県とともに支出し、文化財の保護保全を図る。
・秩父神社社殿保存修理補助金 16,416千円 ※ 県1/2、市1/4、所有者1/4